

平成25年度当初予算 施策 取組概要

134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保

(主担当部局：健康福祉部)

- 13401 薬物乱用防止対策の推進 (健康福祉部)
- 13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保 (健康福祉部)
- 13403 生活衛生営業の衛生水準の確保 (健康福祉部)
- 13404 人と動物との共生環境づくり (健康福祉部)

県民の皆さんとめざす姿

さまざまな主体との連携により、薬物乱用防止や動物愛護について地域全体で取り組んでいます。また、医薬品や医療機器などの品質管理体制の整備により、医薬品等の安全が確保された社会が構築されています。

平成27年度末での到達目標

多くの関係機関等と連携して普及啓発活動を行うことにより、薬物乱用防止や動物愛護に対する意識が向上しています。また、医薬品や医療機器などの製造から販売に至る一貫した監視指導を行うことにより、安全な医薬品等が供給されています。

県民指標				
目標項目	23年度 現状値	24年度 目標値 実績値	25年度 目標値 実績値	27年度 目標値 実績値
薬物乱用防止講習会の参加者数(累計)	—	245,200人	295,200人	395,200人
	204,790人	—	—	—
目標項目の説明				
【目標項目】 県等が行う薬物乱用防止講習会に参加した人数				

活動指標					
基本事業	目標項目	24年度 目標値	24年度 実績値	25年度 目標値	27年度 目標値
13401 薬物乱用防止対策の推進	薬物乱用防止事業の協力者数	2,981人	—	3,052人	3,194人
13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保	医薬品等の検査件数に対する不適合医薬品等の割合	0%	—	0%	0%
13403 生活衛生営業の衛生水準の確保	生活衛生営業施設における健康被害発生件数	0件	—	0件	0件
13404 人と動物との共生環境づくり	犬・猫の引取り数	3,351頭	—	3,329頭	3,285頭以下

進捗状況（現状と課題）

- ・ 小・中・高校生を対象とした薬物乱用防止教室などの薬物乱用防止講習会を開催するとともに関係機関や民間団体などと連携して啓発活動を行い、薬物の恐ろしさについて県民の皆さんへ啓発を行いました。これらの活動に連携して取り組む団体を増やす必要があります。
- ・ 麻薬等を取り扱う施設の監視を行うとともに民間団体と連携して薬物依存者の家族を対象とした家族教室の開催など再乱用防止活動に取り組んでいます（教室開催：4回、平成24年12月末時点）。また、いわゆる違法・脱法ドラッグが社会問題となっていることから、販売店舗の立入調査を行うとともに違法・脱法ドラッグの危険性について、県ホームページ、講習会の活用やパンフレット等の配布などにより県民の皆さんに対して啓発を行いました。引き続き立入調査や県民への啓発等を行う必要があります。
- ・ 医薬品製造業者や販売業者等に対する監視指導を行うとともに「くすりの相談テレホン」で県民の皆さんからの問い合わせに対応するなど医薬品等の正しい知識の情報提供を進めています。平成24年12月末での問い合わせ件数は3,180件で、昨年同期とほぼ同じ件数となっており、医薬品等に関する県民の皆さんの関心は高いことから、引き続き情報提供を進める必要があります。
- ・ 献血推進のために、平成24年6月に、市町のほか民間協力団体や学生ボランティア団体などで構成する三重県献血推進連絡会を設置し、県内の献血情勢や課題について協議を行いました。今後は、当該献血連絡会を活用して、市町等との協力体制の充実、若年層への啓発活動の体制づくりに取り組んでいくことが重要です。
- ・ 生活衛生営業施設等の監視指導を行うとともに、これらの施設による自主衛生管理を促進しているところですが、健康への影響が大きい公衆浴場施設について、特に自主衛生管理の促進を図る必要があります。
- ・ 動物愛護管理事業を推進するため、「三重県動物愛護管理推進計画」の改訂に取り組んでいます。また、犬との正しい接し方教室や動物愛護教室の開催、動物愛護の絵・ポスターの募集、犬および猫の譲渡事業などを行い、さらに動物愛護管理事業を推進していく必要があります。

平成25年度の取組方向

健康福祉部

- ・ 薬物乱用防止に向けて麻薬等を取り扱う施設の監視指導や自生しているけしの除去などを行うとともに、民間団体、学校、市町等と連携して、また、協力団体等を増やすなどにより、地域の実情に応じた啓発活動や再乱用防止対策を進めます。
- ・ 違法・脱法ドラッグ対策についても引き続き立入調査や啓発活動を実施するとともに、関係機関と連携して厳正・的確な対応をしていきます。
- ・ 医薬品等の安全確保のため、医薬品製造業者や販売業者等に対する監視指導を行うとともに県民の皆さんに対して医薬品等の副作用や服用方法などに関する正しい知識の情報提供を進めます。
- ・ 血液製剤の安定確保のため、三重県献血推進連絡会を基盤に、関係機関と連携して、献血者の確保や若年層への啓発活動などに取り組んでいきます。
- ・ 生活衛生営業施設における感染症による健康被害を発生させないために、生活衛生関係営業施設等の監視指導を行います。また、健康への影響が大きい、公衆浴場施設でのレジオネラ感染症対策等の自主衛生管理を促進していきます。
- ・ 新しい「三重県動物愛護管理推進計画」に基づき、動物の適正飼養について普及啓発等を行うとともに、保健所での犬および猫の引取り数の更なる減少をめざして動物愛護管理事業を行います。

主な事業

健康福祉部

- 薬物「ダメ。ゼッタイ。」みえ県民運動推進事業【基本事業名：13401 薬物乱用防止対策の推進】
(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4 薬務費)
当初予算額：(24) 5,782千円 → (25) 4,881千円
事業概要：薬物乱用を防止するため、民間団体や関係機関と連携して、薬物乱用防止講習会などの実施や、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動、麻薬・覚醒剤乱用防止運動等の啓発活動を行うとともに、再乱用防止活動に取り組みます。

- 麻薬取締費【基本事業名：13401 薬物乱用防止対策の推進】
(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4 薬務費)
当初予算額：(24) 2,731千円 → (25) 3,078千円
事業概要：麻薬・覚醒剤等の不正使用や不正流通の防止を図るため、麻薬等を取り扱う施設の監視指導を行うとともに、民間団体や関係機関と連携し、自生するけしの除去などに取り組みます。

- 薬事審査指導費【基本事業名：13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保】
(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4 薬務費)
当初予算額：(24) 8,019千円 → (25) 9,758千円
事業概要：医薬品等の品質、有効性、安全性を確保するため、製造業等の査察および薬局・医薬品販売業等の監視、指導を行うとともに、違法・脱法ドラッグ販売店舗への立入調査や県民への啓発活動に取り組みます。

- 血液事業推進費【基本事業名：13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保】
(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4 薬務費)
当初予算額：(24) 3,258千円 → (25) 2,900千円
事業概要：血液製剤の安定確保のため、市町や民間団体、学生ボランティア団体等で構成する三重県献血推進連絡会で献血者の確保に向けた意見交換・情報共有を行うとともに、関係機関と連携して啓発活動に取り組みます。

- 生活衛生諸費【基本事業：13403 生活衛生営業の衛生水準の確保】
(第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 2 環境衛生指導費)
当初予算額：(24) 711千円 → (25) 535千円
事業概要：生活衛生関係営業施設等の監視指導を行うとともに、特に公衆浴場施設に対してはレジオネラ症防止対策を目的とした自主衛生管理の取組が進むよう重点的に働きかけます。

- 動物愛護管理推進事業【基本事業名：13404 人と動物との共生環境づくり】
(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)
当初予算額：(24) 3,008千円 → (25) 2,894千円
事業概要：動物愛護管理体制の充実を図るため、関係団体等と連携し、犬や猫の譲渡事業、動物愛護教室の開催や動物による危害発生の防止に取り組みます。